

1 研究主題

令和5年度～令和7年度（3カ年計画）

研究主題：自ら未来を創造し切り拓く 石狩の子どもを育てる 学校教育の推進

副主題：持続可能な社会をつくる子どもに、必要な資質・能力を育成する学校経営の在り方

2 研究推進の概要

(1) 令和6年度の協議題

令和6年度は、3ヶ年研究計画の2年次であり、第2協議題の課題①・②およびそれぞれの課題の視点ア・イについて研究活動をすすめた。

○【第2協議題】（令和6年度）

～活力ある学校組織をつくり、時代の要請に応える学校経営の確立～

(2) 管内小中学校長会研究会の開催

①春季学校経営研究会 令和6年4月11日（木）北広島市

課題① 学校経営方針の確立と力強く推進する組織運営の在り方

視点ア 子どもたちの未来を見据えた学校経営方針の策定と共有

イ 学校経営方針を実現に導く組織運営

②秋季学校経営研究会 令和6年11月7日（木）北広島市

課題② 地域や学校種間の連携を生かした学校経営の在り方

視点ア 地域力を生かした「社会に開かれた教育課程」の確立

イ 家庭・地域・異校種との連携と義務教育9年間を見通した取組

(3) ブロック校長研修会

①Aブロック校長研修会（千歳、恵庭、北広島） 令和6年9月9日（月）担当：千歳

②Bブロック校長研修会（江別、石狩、当別、新篠津） 令和6年9月10日（火）担当：江別

課題①視点ア・イ、課題②視点ア・イのいずれかを取り上げ、提言・研究協議

3 研究の成果と課題

令和6年度の協議題について、課題と視点に沿った多くの提言を共有した。また、これからの社会情勢や子どもの実態を多面的にとらえ、私たち校長が学校内外において確かな経営ビジョンを示すことの重要性についても共有された。

今後は、各提言をはじめ研究協議で交流された各学校の優れた取組について、各校長が自校の実態を踏まえつつアレンジしていくことが必要である。また、取組を進めるに当たっては、子どもたちの資質・能力の定着や伸長が目的であることを念頭に、手立てとして共有された各取組については、自校の実態に合っているのか否かを適時適切に検証し、適切と判断した場合には重点化を図るなどして、取組を徹底させることが求められる。

1 研究主題

令和5年度～令和7年度（3カ年計画）

研究主題：自ら未来を創造し切り拓く石狩の子どもを育てる学校教育の推進

副主題：持続可能な社会をつくる子どもに、必要な資質・能力を育成する学校経営の在り方

2 研究主題設定の趣旨

子どもたちは、身近な地域を含めた社会（ふるさと）とのつながりや学校間の連携をもとに、仲間との協働の中で学び、自らの人生や社会をよりよく変えることができる実感と主体性をもつことが大切である。そして、未来に向かって子どもたちを送り出す学校は、これまでの教育において培ってきた不易の部分を見失うことなく学校経営を行うと共に、様々な課題に対し先を見据え、柔軟かつ適切に対応していくことが大変重要になってくる。

子どもの未来への期待は大きく、学校教育の責務は一層高まっている。学校経営の責任者である校長として、これから子どもたちに期待される持続可能な社会づくりの担い手として必要な資質・能力を育成し、自らのそして社会全体のウェルビーイング（Well being）を実現する創造力豊かでたくましい石狩の子どもたちに確実に育てなければならない。

以上のことから、確かでしなやかな学校教育の在り方について究明するため、令和5年度から7年度までの3か年計画で研究を進めていく。（令和7年度は3か年計画の3年目）

3 研究内容

○【第1協議題】（令和5年度）

～新たな時代に必要な資質能力を育成し、生きる力を育む学校経営の確立～

○【第2協議題】（令和6年度）

～活力ある学校組織をつくり、時代の要請に応える学校経営の確立～

課題① 学校経営方針の確立と力強く推進する組織運営の在り方

課題② 地域や学校種間の連携を生かした学校経営の在り方

○【第3協議題】（令和7年度）

～改善を続ける組織をつくり、社会の負託に応える学校経営の確立～

4 研究推進計画

- (1) 市町村研修部長会議（管内研究計画の確認、各市町村校長会研究内容の交流）5月26日（月）
- (2) 管内小中学校長会研究会の企画と運営
 - ・春季学校経営研究会（第3協議題 課題①）4月10日（木）
 - ・秋季学校経営研究会（第3協議題 課題②）11月6日（木）
- (3) ブロック校長研修会の開催
 - ・Aブロック校長研修会（千歳、恵庭、北広島）9月9日（火）担当：恵庭
 - ・Bブロック校長研修会（江別、石狩、当別、新篠津）9月16日（火）担当：石狩
- (4) 全連小・道小研究大会、全日中、道中研究大会参加
- (5) 研究集録第41集の発行（令和7年度研究のまとめ）2月

5 研究組織

市町村校長会の研究組織を母体に、管内校長会研修部が中心となり共同研究を進める。

- (1) 春季学校経営研究会（全体会・道小道中提言概要発表・3分科会構成）
- (2) 秋季学校経営研究会（全体会・講話・3分科会構成）
- (3) ブロック校長研修会（講話・2分科会構成）